



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月10日

上場会社名 株式会社 佐賀銀行
コード番号 8395 URL <https://www.sagabank.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坂井 秀明
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 中島 秀樹 TEL 0952-25-4555

四半期報告書提出予定日 2022年2月14日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	33,045	6.4	5,830	46.1	3,700	57.5
2021年3月期第3四半期	31,031	0.6	3,988	8.4	2,348	0.6

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 1,440百万円 (%) 2021年3月期第3四半期 8,980百万円 (402.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	220.55	218.75
2021年3月期第3四半期	140.04	139.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	3,137,755	123,825	3.9
2021年3月期	3,051,047	126,412	4.1

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 123,574百万円 2021年3月期 126,205百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		35.00		35.00	70.00
2022年3月期		35.00			
2022年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	2.8	5,400	28.1	3,200	29.8	190.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料5ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	17,135,909 株	2021年3月期	17,135,909 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	361,357 株	2021年3月期	355,008 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	16,777,348 株	2021年3月期3Q	16,769,470 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しています。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5
(追加情報)	5
3. 補足情報	
2022年3月期 第3四半期決算 説明資料	6
(1) 2022年3月期 第3四半期損益概況【単体】	6
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】	7
(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額【単体】	8
(4) 預金貸出金等の残高【単体】	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきまして、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加を主因として資金運用収益が増加したことや、役務取引等収益が増加したこと等により、前年同期比 20 億 14 百万円増加し 330 億 45 百万円となりました。

経常費用は、営業経費の減少等があったものの、貸倒引当金繰入額の増加によるその他経常費用の増加等があったことにより、前年同期比 1 億 72 百万円増加し 272 億 14 百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比 18 億 42 百万円増加し 58 億 30 百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 13 億 52 百万円増加し 37 億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、譲渡性預金を含めた預金等が、前連結会計年度末比 725 億円増加し 2 兆 7,811 億円、貸出金が 172 億円減少し 1 兆 9,989 億円、有価証券は 399 億円増加し 6,419 億円となりました。

総資産は現金預け金や有価証券が増加したことにより、前連結会計年度末比 867 億円増加し 3 兆 1,377 億円となりました。純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末比 25 億円減少し 1,238 億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、2021年5月13日に公表しました2022年3月期通期の業績予想値を上回る水準となっておりますが、これは、主として有価証券関係の収益計上に関して、通期業績予想値に対する進捗が想定以上であったことによるものであり、今後のマーケット動向等とりまく環境が不透明である点も考慮し、2022年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金預け金	377,496	446,402
買入金銭債権	2,143	2,383
金銭の信託	862	872
有価証券	602,031	641,982
貸出金	2,016,168	1,998,940
外国為替	2,411	3,246
リース債権及びリース投資資産	15,344	14,925
その他資産	13,113	10,638
有形固定資産	23,245	22,988
無形固定資産	1,173	1,007
退職給付に係る資産	251	469
繰延税金資産	585	544
支払承諾見返	11,759	10,939
貸倒引当金	△15,507	△17,552
投資損失引当金	△31	△31
資産の部合計	3,051,047	3,137,755
負債の部		
預金	2,699,263	2,720,757
譲渡性預金	9,322	60,406
コールマネー及び売渡手形	5,092	1,725
債券貸借取引受入担保金	26,709	46,187
借入金	136,753	156,204
外国為替	386	168
その他負債	27,415	12,602
賞与引当金	628	—
退職給付に係る負債	1,157	870
役員退職慰労引当金	12	16
睡眠預金払戻損失引当金	229	229
繰延税金負債	2,782	761
再評価に係る繰延税金負債	3,122	3,061
支払承諾	11,759	10,939
負債の部合計	2,924,634	3,013,930
純資産の部		
資本金	16,062	16,062
資本剰余金	13,327	13,327
利益剰余金	73,492	76,150
自己株式	△969	△978
株主資本合計	101,911	104,561
その他有価証券評価差額金	17,062	12,035
土地再評価差額金	6,422	6,282
退職給付に係る調整累計額	808	694
その他の包括利益累計額合計	24,293	19,012
新株予約権	206	250
純資産の部合計	126,412	123,825
負債及び純資産の部合計	3,051,047	3,137,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
経常収益	31,031	33,045
資金運用収益	17,718	18,419
(うち貸出金利息)	13,977	14,021
(うち有価証券利息配当金)	3,563	4,020
役務取引等収益	5,431	5,929
その他業務収益	6,679	6,589
その他経常収益	1,201	2,106
経常費用	27,042	27,214
資金調達費用	339	258
(うち預金利息)	238	183
役務取引等費用	2,546	2,399
その他業務費用	5,537	6,207
営業経費	16,640	15,454
その他経常費用	1,978	2,894
経常利益	3,988	5,830
特別利益	71	30
固定資産処分益	71	30
特別損失	466	271
固定資産処分損	45	43
減損損失	420	228
税金等調整前四半期純利益	3,594	5,589
法人税、住民税及び事業税	1,427	1,956
法人税等調整額	△182	△67
法人税等合計	1,245	1,888
四半期純利益	2,348	3,700
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,348	3,700

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	2,348	3,700
その他の包括利益	6,632	△5,141
その他有価証券評価差額金	6,110	△5,027
退職給付に係る調整額	522	△113
四半期包括利益	8,980	△1,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,980	△1,440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、代理業務の返金可能性がある手数料について、第1四半期連結会計期間より契約負債を計上しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は7百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

2022年3月期 第3四半期決算 説明資料

(1) 2022年3月期 第3四半期 損益概況【単体】

① 業務粗利益	216億66百万円(前年同期比: +8億12百万円)
資金利益や役員取引等利益が増加したことにより、前年同期比8億12百万円の増加となりました。	
② 実質業務純益	65億70百万円(前年同期比: +10億65百万円)
業務粗利益が増加したことや、経費の減少により、前年同期比10億65百万円の増加となりました。	
③ 経常利益	57億27百万円(前年同期比: +19億76百万円)
実質業務純益が増加したことや、株式等関係損益の増加等による臨時損益の増加により、前年同期比19億76百万円の増加となりました。	
④ 四半期純利益	38億16百万円(前年同期比: +14億76百万円)
経常利益が増加したこと等により、前年同期比14億76百万円の増加となりました。	

				(単位:百万円) (参考)	(単位:百万円)	
		2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2021年3月期 通期実績 (12ヵ月間)	2022年3月期 通期業績予想 (12ヵ月間)
業務粗利益	1	21,666	812	20,854	27,125	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(22,173)	(1,773)	(20,400)	(27,022)	
資金利益	3	18,724	913	17,811	23,528	
役員取引等利益	4	3,065	671	2,394	3,585	
その他業務利益	5	△ 123	△ 771	648	11	
経費(除く臨時処理分)	6	15,095	△ 253	15,348	20,575	
人件費	7	8,107	△ 382	8,489	11,221	
物件費	8	5,973	99	5,874	7,969	
税金	9	1,015	30	985	1,385	
実質業務純益(注1)	10	6,570	1,065	5,505	6,549	6,800
コア業務純益(注2)	11	7,077	2,025	5,052	6,446	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12	6,989	2,062	4,927	6,294	
一般貸倒引当金繰入額①	13	717	1,561	△ 844	△ 451	100
業務純益	14	5,853	△ 497	6,350	7,001	6,700
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	15	(△ 506)	(△ 959)	(453)	(103)	
臨時損益	16	△ 126	2,472	△ 2,598	△ 3,236	
不良債権処理額②	17	1,787	△ 740	2,527	3,044	
貸出金償却	18	—	—	—	—	
個別貸倒引当金繰入額	19	1,727	△ 699	2,426	2,895	
延滞債権等売却損	20	0	0	—	—	
その他	21	59	△ 42	101	149	
貸倒引当金戻入益③	22	—	—	—	—	
償却債権取立益④	23	—	△ 0	0	0	
株式等関係損益	24	1,260	693	567	579	
その他臨時損益	25	401	1,039	△ 638	△ 770	
経常利益	26	5,727	1,976	3,751	3,765	5,300
特別損益	27	△ 239	149	△ 388	△ 311	
税引前四半期(当期)純利益	28	5,487	2,124	3,363	3,454	
法人税、住民税及び事業税	29	1,774	564	1,210	1,741	
法人税等調整額	30	△ 103	85	△ 188	△ 604	
四半期(当期)純利益	31	3,816	1,476	2,340	2,316	3,300
与信費用(①+②-③-④)	32	2,504	822	1,682	2,592	2,300

(注1) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(注2) コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻)

(2)「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

(単位:百万円)

(参考)(単位:百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,446	10,120	11,322
危険債権	22,009	21,847	20,619
要管理債権	12,184	8,987	11,598
合計(A)	44,640	40,954	43,540
正常債権	1,998,700	1,976,421	1,991,031
(総計)(B)	2,043,340	2,017,376	2,034,571
不良債権比率(A)／(B)	2.18 %	2.03 %	2.14 %

(注) 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、元金または利払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

[ご参考]

◎部分直接償却を実施した場合の状況【単体】

(単位:百万円)

(参考)(単位:百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,846	5,700	6,590
危険債権	22,009	21,847	20,619
要管理債権	12,184	8,987	11,598
合計(A)	40,040	36,535	38,809
正常債権	1,998,700	1,976,421	1,991,031
(総計)(B)	2,038,741	2,012,956	2,029,840
部分直接償却額	4,599	4,419	4,731
不良債権比率(A)／(B)	1.96 %	1.81 %	1.91 %

(注) 当行は「部分直接償却」を行っておりませんが、上記は部分直接償却を行った場合の数値です。

◎貸倒引当金控除後の不良債権比率【単体】

(単位:百万円)

(参考)(単位:百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
金融再生法開示債権 A	44,640	40,954	43,540
貸倒引当金 B	11,974	10,402	11,912
差引 C=A-B	32,665	30,552	31,627
債権総額(含む正常債権) D	2,043,340	2,017,376	2,034,571
C÷D×100	1.59 %	1.51 %	1.55 %

(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額【単体】

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2021年12月末				2020年12月末				2021年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	625,722	17,396	20,915	3,518	544,764	21,364	25,236	3,871	612,801	17,923	21,105	3,182
株式	23,384	8,322	9,770	1,447	27,733	12,923	14,694	1,771	24,464	9,413	10,617	1,204
債券	432,410	4,508	5,077	568	409,273	5,882	6,444	561	429,844	4,872	5,325	453
その他	169,927	4,565	6,067	1,501	107,757	2,559	4,097	1,538	158,493	3,637	5,162	1,524

(4) 預金貸出金等の残高【単体】

①預金等期末残高

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
預 金	2,725,789	2,590,098	2,640,342
譲 渡 性 預 金	60,406	52,129	79,627
預 金 等 合 計	2,786,195	2,642,227	2,719,969

②個人預かり資産期末残高

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
個 人 預 かり 資 産	371,269	342,881	364,274

(注)個人預かり資産残高は、投資信託、生命保険、公共債の合計であり、外貨預金は含んでおりません。

③貸出金期末残高

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
貸 出 金	2,007,566	1,985,727	1,998,945

以 上